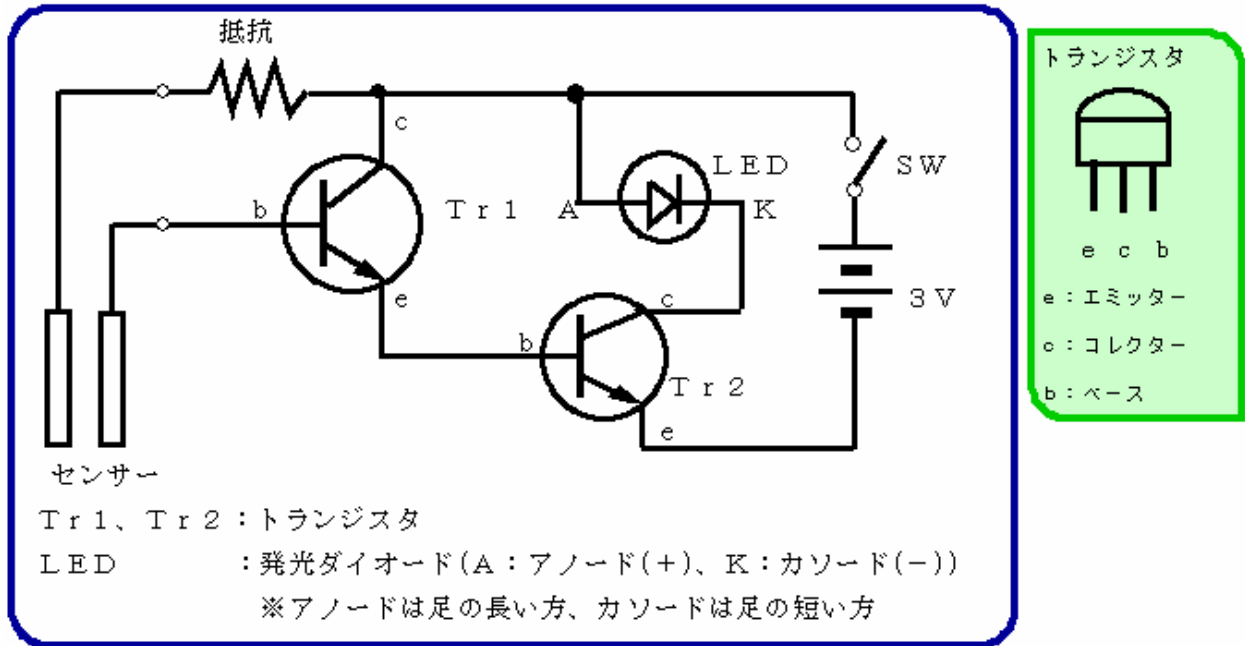


導通チェッカー

1 準備

ラグ板4P（またはユニバーサル基板：ユニバーサル基板は電池ボックスの大きさに合わせてニッパー等で切る）、抵抗1.0k、単三2本用電池ボックス、単三乾電池2本、トランジスタ2 SC1815 2本、発光ダイオード 1個、センサー用ジャンプ線1本（またはアルミ板）、スイッチ（省略可）

2 回路図

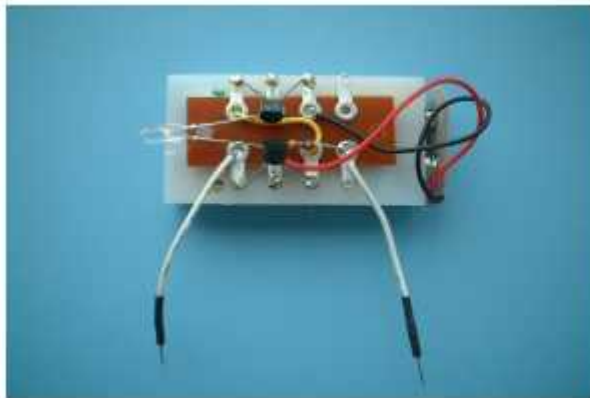


【図1】回路図とトランジスタの説明

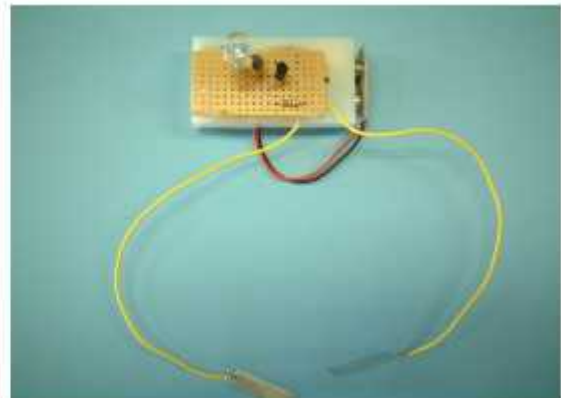
3 製作

ラグ板またはユニバーサル基板に、回路図の通りハンダ付けして製作する。全てハンダ付けが終わったならば、【図2】【図3】のように、ラグ板またはユニバーサル基板を、電池ボックスにホットボンドで固定する。

なお、トランジスタをハンダ付けするとき、熱し過ぎて壊す場合があるので注意を要する。



【図2】ラグ板を用いた場合



【図3】ユニバーサル基板を用いた場合